

令和 4 年度 鳥取沿岸土砂管理連絡調整会議（中部地区） 議事要旨

日 時：令和 4 年 11 月 28 日（月）14 時 30 分～16 時 00 分

場 所：中部総合事務所 1 号館 B 棟 1 階 入札室

（1）サンドリサイクル事業の効果検証及び課題抽出

○各機関が実施している測量結果を基に、短長期の汀線変化傾向についての考察が報告された。

<申し合わせ事項>

○過去からの地形データもある程度蓄積され、侵食されやすい（モニタリングの強化）範囲の把握が可能となった。今後はモニタリングに強弱をつけるなど、今までと違った視点での検証について検討することとした。

○目標の防護水準を下回っている箇所も見受けられるが、砂浜の状況を適宜注視しながら、引き続き養浜を基本とした海岸侵食対策を実施することとした。

（2）各管理者の土砂管理への取組**■中部沿岸における海岸侵食対策の状況**

○日常的な巡視結果を基に、汀線状況の報告が行われた。また、令和 3 年度には汀線の大きな前進・後退はなく、引き続き養浜による対策を実施していく旨の説明が行われた。

■北条川放水路における河口閉塞対策の経過報告

○北条川放水路の河口閉塞対策の検討状況について報告が行われた。現在は、北条川と北条川放水路の分岐点にある分水堰の倒伏による北条川の流水を活用し、河口砂州をフラッシュさせることを検討しており、分水堰の運用方法などの検討を今後予定している説明が行われた。

■天神川河口砂州の変遷について

○令和 3 年 7 月豪雨以降における天神川河口砂州の変遷について、空中写真を用いた開口幅等の報告が行われた。まとまった出水では河口砂州が海域へ流出し、開口部の拡大を創出する傾向が確認されるものの、その後直ぐに閉塞するなど日々河口砂州が変動している旨の報告が行われた。

■天神川水系土砂管理連絡協議会の設立、計画策定について

○天神川流砂系総合土砂管理計画策定に向けた方針説明が行われた。今後、河川域の土砂管理連絡協議会を設立し、その後、本会議も取り込んだ形で天神川流砂系総合土砂管理連絡協議会を設立すること、及び協議会の設立に向けた進め方について、説明が行われた。

（3）事務局からの報告事項**■気候変動に伴う海岸保全基本計画の見直しについて**

○気候変動に伴う海岸保全基本計画の変更について、現状や今後の見通しの報告が行われた。

■サンドポンプの試験施工の結果概要について

○令和 4 年 11 月に浦富海岸で実施された鳥取方式のサンドリサイクル工法について、試験施工の概要と結果の報告が行われた。

■グリーンレーザー計測の有用性に関する研究について

○令和 3 年度に陸上海岸で行われた UAV グリーンレーザー測量の実証実験について、概要と結果の報告が行われた。

■人工衛星データを用いた砂浜の変化観測について

○令和 4 年 11 月から鳥取大学と鳥取県で共同実施する人工衛星データを用いた砂浜の変化観測業務について、その取組内容とデータ活用方法等について報告が行われた。